

◆暮らしサポート サポート・ワン◆訪問介護
 ナイス・ケア◆通所介護ナイス・デイ◆小規模多機能型居宅介護ナイス・ホーム◆住宅型有料老人ホーム愛宕の家◆有料職業紹介
 つしま紹介所◆学童・託児ナイス・キッズ◆喫茶てのひら◆鍼灸てのひら治療院



vol. 249通信
 R3年5月7日発行

発行元：株式会社サポート・ワン・サービス
 愛知県津島市愛宕町四丁目113〒496-0036
 代表TEL：(0567) 26-3921
 FAX：(0567) 26-3922
 ホームページ <http://www.s-o-s.co.jp>

問合わせ・見学 大歓迎！！

《利用状況案内板 (☆募集中★満員)》

☆ナイス・ケア

☆ナイス・デイ (定員 10名)

月	火	水	木	金	土
7	7	6	7	6	8

☆ナイス・ホーム (定員 17名、現在登録者 12名)

☆愛宕の家 (定員 17名中入居者 12名)

☆つしま紹介所 (有料職業紹介)

《5月行事予定》

- 18日 運営推進会議 (ナイス・ホーム) ※書面による開催
- 20日 避難訓練

※新型コロナウイルスの感染拡大予防のため、密になる行事は自粛しています。今後の行事予定も状況に合わせて変更する可能性があります。ご了承下さい。

《営業に関するお知らせ》

- ・打太鼓 → 休止中
 - ・コーラス → 休止中
 - ・ナイス・キッズ (学童保育・託児) → 令和3年度：受入れ休止
 - ・鍼灸てのひら → 対象者を利用者さん・職員に限定し営業中
 - ・喫茶てのひら → 時短営業 (9:00-12:30)
- ※10名までの人数制限中
 詳細は お問い合わせ下さい。



「やったる。やったる。」と自作の苗を施設の庭に植えてくれました。夏にはおいしいかぼちゃがみのりますよ～



登録家政婦さん、介護スタッフさんも大募集♪

愛宕の庭／愛宕の家

愛宕の家は、庭を囲むようにL字型に建てられています。本館のテラスに出ると、庭を上から見下ろすことができます。天気の良い日にはみんなで日光浴をしながらおしゃべり。今は、大きなこいのぼりが元気よく泳いでいて、「大きいねえ。」と見上げ、真ん中の大きな木には鳩がよくやってきているようです。たまにヒヨコを狙っているのかカラスも見かけます。

また、季節毎にお花も咲き、(名前はわかりませんが)良い香りのする花や、鮮やかな色のきれいな花も、入居者さんの目や鼻を楽ませてくれます。

ある入居者さんからは「部屋から松の木とこいのぼりがみえる様に枕の位置はこっちにしてくださいね。」とお願いされてしまいました(笑)

四季折々の姿を見せてくれる愛宕の庭は、コロナ禍の中、入居者さんはもちろんのこと、私達スタッフの癒しでもあります。(K・T)



意向に沿って／ナイス・ホーム

Aさん宅は、ご家族が一人で要介護5の状態のお母さんを介護してみえます。お母さんは時々、見えないものが見えたり、見ているはずのもの(人)が違ふように見えたりされる事があります。ご家族はそんなお母さんの言動に、戸惑われ「S・O・S」の電話が鳴ります。電話口で、お母さんとスタッフが話をしたり、臨時で通い利用してもらったり、時には訪問して、親子共に落ち着いてもらうような対応もしています。

定額制で、24時間、365日対応可能な制度のナイス・ホームですが、人員配置や、他利用者さんとの関わりもあり、Aさん宅の「S・O・S」に100%で毎回対応させてもらうという事にも限界があります。

ケアマネとしては、お二人の様子(費用面や精神面の実情)を踏まえ、その都度、臨時の泊まりや、通いの利用回数を増やす事、施設入所などの提案をし、話し合いを重ねてきましたが、いつも、「今のままで・・・」という結論になり、長い間に出来た馴染みの関係から抜ける事は難しく、『このままナイス・ホームで頼むわっ。また困ったら電話するで・・・』という結末です。

小規模多機能型居宅介護の特徴である、臨機応変な対応、馴染みの関係づくり、そんな関わりが、Aさん宅には必要だと感じました。他事業所や医療との連携を図り、ご本人、ご家族と一緒に考え、悩みながら、フッと振り返った時、「家で生活ができて良かった」「在宅介護に悔いなし」とお互いが精一杯介護できた、思えるような日々が過ごせるといいなと思います。(Y・O)



「何やるの？」と外へ出てみえた利用者さんたち。カラフルな折り紙で折られた「あやめ」を水色の台紙に貼っていきます。後は、茎と葉っぱをつければ出来上がり♪



今日のお昼ご飯は？／デイ&ホーム

まず、土のついた野菜を洗う事から始まる厨房・・・そしてメニュー決め

「今日は何にしよう～??」と会長との相談。

『〇〇さんがみえる日だね。酸っぱいの好きだから酢豚にしようか?』

『〇〇さんみえてるね・・・。麺類はやめようか・・・。』

『〇〇さんみえてるから、みそ汁は白みその方が喜ばれるね!』

包丁の音と共に、利用者さんの顔が浮かんできます。出来る限り、利用者さん個々の嗜好を把握し、要望に沿えるようにしたいと考えています。

『どう工夫したら皆さんに喜んでもらえるだろう?』



固いものを噛む事が難しくなってきた方には柔らかいものへ・・・。飲み込みの時にむせやすくなってみえた方には、飲み込みやすい工夫を・・・。味付けはこれでいいだろうか・・・。「感」と「心」を込めて調理するのみ。会長が愛情を込めて育てた新鮮な旬の野菜たち・・・。調理の下ごしらえは、利用者さんが大活躍。食で季節を感じ、食で楽しみ、何より、必要な栄養を摂って頂けるよう、日々奮闘中。(M・O)



やっぱり外出はいいですね♪予防対策をしながら、外出を通しての社会参加等の機会を作る工夫が必要だと考えています。



《編集後記》

5月は新じゃがやかツオ、アジ、ワカメなど、食欲の秋にも劣らない旬があります。旬なおいしい食材をお腹に入れ、活力ある日々を過ごしたいと思う今日このごろです。(Y・O)



SOS通信はホームページへの掲載と合わせ、地域の関係者や事業所、ご家族様へも発送しています。

5月の発送部数 88部